登記簿(登記事項証明書)の例【建物】

この部分の変更は土地家屋調査士

登記簿(登記事項証明書)の例【建物】

大阪府○○市一丁目○-△

全部事項証明書(建物)

【表 題 部】(主 たる 建 物 の 表 示)			調整 平成〇年〇月〇日	所在図番号 余 白
【不動産番号】	号】 余 白			
【所 在】	〇〇市一丁目〇番地△		余 白	
【家屋番号】	○番△		余 白	
【①種 類】	【②構造】	【③床 面積】㎡	【原因及びその日付】	【登記の日付】
店舗	鉄骨造陸屋根3階建	1階 45 27	平成〇年〇月〇日 新築	余 白
		2階 54 27		
		3階 54 26		

	【権 利	部(甲区)】(所有権に	関する事項)	
【順位番号】	【登記の目的】	【受付年月日·受付番号】	【原 因】	【権利者その他の事項】
1	所有権保存	平成〇年〇月〇日	余 白	所有者 ○△市三丁目○番□号
		第△□○号		泉南太朗

【権 利 部(乙 区)】(所 有 権 以 外 の 権 利 に 関 す る 事 項)				
【順位番号】	【登 記 の 目的】	【受付年月日·受付番号】	【原 因】	【権利者その他の事項】
1	抵当権設定	平成〇年〇月〇日	平成○年△月□日	債権額 金〇千万円
		第△□○号	保証委託契約に基づく	利息 年×% 年365日日割計算
			求債債権平成○年△	損害金 年□% 年365日日割計算
			月口日設定	債務者 ○△市三丁E○番□号
				泉南太朗
				抵当権者○△市一丁目△番□号
	この	部分の変更は	司法書士	□□銀行
				(取扱店○△支店)
	この	部分の変更は	司法書士	

これは登記記録に記載されている事項の全部を証明した書面である

平成△年○月□日

大阪法務局

登記官 登記太郎

印

登記簿(登記事項証明書)の例【土地】

この部分の変更は土地家屋調査士

登記簿(登記事項証明書)の例【土地】

大阪府○○市一丁目○一△

全部事項証明書 (土地)

【表 題 部】(土 地 の 表 示)			調整 余 白	不動産番号	00000000
地図番号	余 白	筆界特定 余 白			
所 在	〇〇市一丁目		余 白		
①地 番	②地 目	③地 積 ㎡	原 因 及 び	その日付(登	記の日付)
×××番	宅地	300 00	不詳 (平成○×年○月△	日)	

権 利 部(甲 区) (所 有 権 に 関 す る 事 項)				
順位番号	登記の目的	受付年月日•受付番号	権利者その他の事項	
1	所有権保存	平成〇年〇月〇日	所有者 ○△市三丁目○番□号	
		第△□○号	泉南太朗	
2	所有権移転	平成×年△月□日	平成×年△月□日売買	
		第○△□号	所有者 ○△市二丁目×番□号	
			登 記 五 郎	

権 利 部(乙 区)	(所有権以外	の権利に関する事	項)
順位番号	登記の目的	受付年月日·受付番号	権利者その他の事項
1	抵当権設定	平成〇年〇月〇日	原因 平成×年〇月×日金銭消費貸借同日設定
		第△□○号	債権額 金4,000万円
			利息 年×% 年365日日割計算
	7.0	ᆸ ᅘᄭᄼᄼᅓᆍᄔ	損実全 年□% 年365日日割計算
	20)	部分の変更ほ	司法書士□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
			登 記 五 郎
			抵当権者 ○△市一丁目△番□号
			□ □ 銀 行
			(取扱店○△支店)

これは登記記録に記載されている事項の全部を証明した書面である

平成△年○月□日

大阪法務局 登記官 法務太郎 印